

令和6年度上伊那圏域地域自立支援協議会議事録

会 議	部会名 第4回就業支援部会	日 時 令和7年3月6日(木) 13:30 ~ 15:00
	会場 防災コミュニティーセンター 研修室1・2	参加者数 集合 35人 Youtube 8人
主 題 マ	1 今年度の活動報告 2 県就労支援部会 今年度の活動報告 3 就労選択支援ワーキング報告(モデルケースについて) 4 グループワーク	
内 容	<p>1 今年度の活動報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業における障がい者雇用の取り組み、福祉就労から一般就労に向けての取り組みのポイント、就労系障がい者福祉サービスについての勉強会などを行った。 ・「就労選択支援」について上伊那圏域としてどのように取り組んでいくのかをワーキンググループで検討を重ねてきた。次年度も継続検討する。 ・様々な立場の方が集まったグループワークは好評だった。次年度も実施したい。情報交換や、ネットワークの構築などが出来る機会としていきたい。 <p>2 県就労支援部会 今年度の活動報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は人材確保、育成に力を入れて研修会等を行った。長野大学で行ったことで学生の参加もあり、ルートに繋がる良い機会となった。 ・就労アセスメント分科会を年3回開催した。4月に厚生労働省から「就労選択支援」について新たなマニュアル等資料が出る予定。県としてどのように取り組むかを示していきたい。 ・長野県相談支援専門員協会が行う分野別研修が就労選択支援事業につながるような内容を検討していく。研修事業についても示していく予定。 <p>3 就労選択支援ワーキング報告(モデルケースについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊那養護学校から3名モデルケースとして就労選択支援に近づいた形で就労アセスメントを実施し、検証した。検証結果をもとに次年度も検討の機械を持ちたい。 <p>4 グループワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労選択支援について、それぞれの所属で出来ること、懸念されることをテーマに話し合った。 	
ま と め	・就労選択支援については来年度も継続して検討を重ねていく。	
次 回	来年度の計画に沿って実施予定。	